

岐路に立つ 大学

第4部 選抜の行方 ①

少子化は、大学入試にも大きな変化を迫っている。大学の受験生獲得競争が激しくなる中、入試の新たな役割を模索する動きも広がる。第4部では、入試を巡る最新動向を伝える。

■「早く合格したい」

大学入学の前年秋以降に行われる総合型・学校推薦型選抜(年内入試)は、面接や書類審査などで受験生の適性や能力などを測るのが一般的だったが、近年は学力試験を課す「年内学力入試」が急拡大している。「普段の勉強の成果が生かせる」と思い受験した。年明けにはほかの大学の受験も考えているが、早く合格すれば「心に決めるつもり」。

9月28日、公立女子大(東京都千代田区)が実施した「総合型選抜・基礎学力判定方式」を受験した都内の私立高3年の女子生徒(17)はこう話した。

同方式は、英語と国語のテスト(100点)、一部学部や専攻では理科含む200点と高校調査書(10点)を出願時に提出する6000、8000字の課題文(10点)で合否が決まる。面接はない。ターゲットは年明けの一般入試を目指す受験生だ。「他校との併願校」をうたい、今年は59人の募集枠に、500人以上の志願者が集

年内入試に学力試験 急拡大



学力試験に臨む受験生ら(9月28日、公立女子大で)＝船垣政則撮影

※2026年度大学入試の主な日程

2025年	総合型選抜
9月1日～	
11月1日～	学校推薦型選抜
26年1月	大学入学共通テスト
17、18日	
2月1日～	一般入試 (大学個別の学力試験)
4月	入学

まった。昨年の初実施時は、合格者の半数近い106人が入学。試験の成績上位層の入学者が多かった。成績が上位になるほど入学辞退率が高くなる一般入試とは異なる傾向が出た。渡辺篤入試・

一般入試生を「青田買い」

広報課長(48)は「早く合格して、受験を終わらせた」という高校生のニーズをこらえたのではとみる。佐藤雄一学長(60)は「青田買い」との指摘は仕方がない。真面目に授業に取り組んできた高校生に来てほしい。入学後の教育について、一定以上の学力水準はおさえておきたい」と話す。

■文科省が容認

文部科学省が毎年、全国の国公私立大学に通知している大学入試のルールでは、大学個別の学力試験実施は「2月1日から」だ。一方、関西の私立大などでは以前から年内入試での学力試験実施を容認した。

■優秀な学生争奪

大手予備校「代々木ゼミナール」が今年7月に行った調査では、首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)の私立大学・専門職大学194校のうち、少なくとも37校が年内学力入試を実施する。今年、年内学力入試を初実施する私立大の入試担当者は「年明けの一般入試まで受験生が残っていない事態もありうる。対抗しないわけにはいかない」と危機感をあらわにする。

代ゼミ教育情報センターの奥村直生主幹研究員(65)は「優秀な学生を早期に囲い込む」ことができる利点があり、今後、年内学力入試の実施校は増加の一途だろう」と予測する。

一方、高校では、年内入試は出願書類の添削など指導の時間がかかることや、早期合格者が勉強に身が入らなくなるなどの影響が指摘されてきた。都内の私立高の進路指導担当教員は「秋は一般入試に向けて学力を伸ばす時期。年内学力入試は倍率も高く、決して甘くない」とクギを刺す。

東北大の倉元直樹教授(大学入試学)は「年内入試でも受験生の基礎学力を把握すること自体は必要で、意欲はあるが、大学の都合による『青田買い』で終わらせるべきではない。例えば、高校3年生の最終学期の成績まで踏まえて奨学金を給付するといった、早期合格した高校生の学習を後押しし、入学後の意欲にもつなげていく取り組みが欠かせない」と指摘する。

入学者の半数超に 年内入試

文部科学省の2024年度調査では、年内入試での入学者は、大学入学者全体の半数超を占めるまでになった。

戦後の大学進学率上昇で、大学入試には多数の志願者が押し寄せるといった。不合格者をよそよそすための離間・奇問の出題や、受験競争の過熱が大きな問題となった。

面接や書類審査で受験生の能力や意欲、適性を見極めるAO入試(現在の総合型選抜)は1990年に慶応大が初めて導入。2000年には文部

発展レベルの二つのテスト創設を提言した。基礎レベルはAO・推薦入試での学力確認への利用が想定されたが、高校関係者らの理解は深まらず構想は頓挫。センター試験は21年、思考力などを重視して問う大学入学共通テストに衣替えされた。

文科省は21年度入試から、AO入試の名称を総合型選抜に、推薦入試を学校推薦型選抜にそれぞれ変更。総合型・学校推薦型選抜では、小論文や実技、1月の共通テスト、2月以降実施の大学個別の学力試験などから一つを必須とし、受験生の学力確認を求めている。

少子化で受験競争が緩和し、高校生の学習時間の減少や大学生の学力不足が問題となる。政府の教育再生実行会議は13年、大学入試センター試験を見直し、基礎レベルと

学ぶ育む

